

《よさこい高知文化祭2026 心躍る！1年前PRステージ》

令和7年度高知県文化人材育成講座（基礎編）げいぶん講演会

ホスピタルアートって何？

アートと医療福祉のやさしいつながり



高知大学医学部附属病院小児科病棟のホスピタルアート（写真提供：高知大学医学部附属病院）

令和7年10月25日（土）開場13:00 開講13:30
（終了15:00頃予定）

会場 | 高知県立美術館 1階 講義室
〒781-8123 高知市高須353-2



講師 小笠原まきさん

[タイムスケジュール]

- | | |
|-------|--|
| 13:00 | 開場（受付開始） |
| 13:30 | 第1部
「ホスピタルアートって何？」
講師 小笠原まきさん
《休憩》 |
| 14:30 | 第2部
令和8年度第26回全国障害者芸術・
文化祭について
（高知県よさこい高知文化祭課） |
| 15:00 | 閉講 |

主催・お問い合わせ・お申込み先 |

アーツカウンシル高知（公益財団法人高知県文化財団）〒781-8123 高知市高須353-2

TEL (088) 866-8013 FAX(088)866-8008 メール/artscouncil@kochi-bunkazaidan.or.jp



ホスピタルアートって何？ アートと医療福祉のやさしいつながり

芸術を鑑賞する場合は、美術館やホールに限られるわけではありません。近年では、病院や福祉施設での文化芸術活動の取り組みが増えています。不安な気持ちで過ごすことも多い患者さんやそのご家族の方への精神的なケアに、芸術がもつ「癒し」や「心を活性化させる力」という力が役立つということでしょう。

今回の講演会では「高知県文化人材育成講座」基礎編として、アートと医療や福祉分野の関わりについて紹介し、医療や福祉をはじめ、異分野と連携した文化芸術活動にチャレンジしようとする人材育成につなげたいと考えます。

日時	令和7年10月25日(土) 13:30～15:00
会場	高知県立美術館1階講義室
定員	会場50名（オンライン50名）
対象	どなたでも（特に、芸術と医療や福祉との関わりや文化芸術と異分野の関わりに関心のある方）
参加費	無料
申込方法	ホームページの申し込みフォーム、お電話、メールでお申込みください。 ■申込み先 アーツカウンシル高知（公益財団法人高知県文化財団） 〒781-8123 高知市高須353-2 TEL088-866-8013 FAX088-866-8008 メールアドレス artscouncil@kochi-bunkazaidan.or.jp

第1部 《ホスピタルアートって何？》

「ホスピタルアート」とは、病院などに芸術作品を展示したり、患者や職員が楽器演奏や創作などの芸術活動を通して、患者、その家族、職員など医療や福祉に関わる人に精神的な安らぎをもたらす芸術活動をさします。

高知県でのホスピタルアートの第一人者として高知医療センターや高知大学附属病院をはじめ県内外の病院などに作品を描いているイラストレーターの小笠原まきさん（高知市在住）にお話をお聞きします。

講師：小笠原まきさん（イラストレーター）

高知県出身、在住。嵯峨美術短期大学陶芸科を卒業後、高知市内の画塾で子どもたちに絵や工作を教える講師として勤務。その後フリーのイラストレーターとして絵本や童話・挿絵などを手掛ける。2005年より病院内のアートの仕事に希望と可能性を感じ、主に小児科や産婦人科等でのホスピタルアートの仕事に携わる。高知医療センターや高知大学医学部附属病院などの壁画をてがけている。

《高知大学医学部附属病院小児科の小笠原まきさんの作品》



写真提供：
高知大学医学部附属病院

第2部 《よさこい高知文化祭2026・第26回全国障害者芸術・文化祭の紹介》

来年高知県で開催予定の「よさこい高知文化祭2026」（会期：令和8年10月25日（日）～12月6日（日））での第26回全国障害者芸術・文化祭の紹介も行います。（高知県庁よさこい高知文化祭課）